

# ひめだ高志ニュース

日本共産党 和歌山市会議員

No. 1004

14.4.9

## ウツ！今年もお花見中止に

南ブロック後援会で計画していた4月5日のお花見は、天気が悪く気温が低いということから前々日に中止が決まりました。参加を決めていたみなさん、ごめんなさい。次に計画するときには、少々寒くなっても暖かくなるような企画を考えるつもりです。

## 臨時福祉給付金の問い合わせが

4月7日(月)生活相談専用電話(090・4561・9177)に初めて相談が寄せられました。相談第1号は、「私にも臨時福祉給付金がもらえるのか」との問い合わせです。聞けば、子どもさんの健康保険に入っているとのこと。市役所の4階に新たに設置されている臨時福祉給付金課(435・1066)に行きますと、現在、準備中で、7月から申請書類の

受付を開始する予定で、詳しくは市報かやま6月号および市のホームページに掲載予定なのでそちらで確認くださいとのA5版のメモを渡されました。

厚生労働省のホームページによると、給付対象者は「市民税(均等割)が課税されてない者(市民税の均等割が課税されている者の扶養親族等を除く)(注)生活保護制度内で対応される被保護者等は対象としない」となっています。

相談の方にこのことを伝えますと「保険に入っているだけなのに、もうえないのか」と、ガッカリした声。扶養関係について確認して

## アツい人々



1970-1973 毎日放送

もういっ、市報6月号も見て下さいとお願いしました。一回限りの目くらましめ

## こんには 日本共産党の 加とう直人

(その15)

許せない！消費税増税

4月に入る手前から咲き出した今年の桜も、早見納めです。1年52週間のうち、この1週間だけ咲き誇る桜。幾年も繰り返し人はそれをいとよしんできました。今年桜の下で交わされたのは、「消費税8%増立つわ〜」「1年金下げて保険料は上げ」として社会保障のためなんて言うわ〜しため息交じりの呟きでした。

政府は今年度増税分約5兆円を社会保障のために使うと宣伝しています。が、それは欺瞞(ごまか)というも

たいな給付制度で、安倍自公政権のゴマカシが頭にきます。この2面にフック

のです。実際には1割しか充てられませんが、子育て支援として保育の受け皿に。あとの9割はもともと租税で予算化されるべき基礎年金財源、社会保障費の自然増分などを消費税にすり替えるという欺瞞行為です。社会保障に充てるとなれば、今後消費税増税をやむなし。こうして世論をかき回す姑息な手段は許せませぬ。新緑の5月がもうすぐ。私の一番好きな季節、つつじも満開に咲き乱れ、心も躍ります。みなさんは、いかが？



かとう直人 (県議予定候補)

# 消費税増税に「適切な配慮」

この臨時福祉給付金の目的は、消費税率の引き上げに際し、低所得者にと与える負担の影響に鑑み、一改革の枠組みの中で講じる社会保障の充実のための措置と併せ、低所得者に対する適切な配慮を行うため、暫定的・臨時的な措置として、総額約3千億円の給付措置を行う。「消費税及び地方消費税率の引き上げとそれ

に伴う対応について」(13年10月/日閣議決定)というものです。  
給付額は給付対象者一人につき1万円、給付対象者のうち老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族年金の受給者、児童扶養手当、特別障害者等の受給者等は一人につき5千円加算されます。今回の給付は、10%引き上げを前提に、1年半分と

して給付額を算定したという事です。  
低所得者ほど重い負担の消費税は、いったん引き上

消費増税  
政府広報  
奥村のり子県会議員の赤旗読者ニュース125号に掲載された「消費税増税の政府広報に多額の血税」という記事の一部を今、はやりのコピペします。

全国3千6百万世帯の新聞折込に2億9千万円、新

## ワン広告に多額の血税

げればその負担は、ずっと続くにも関わらず、一回限りの給付金支給が「適切な配慮」だといふのです。  
野外広告やネット上の宣伝1億4千万円など2億6千万円もかけた宣伝は、(1)面で、かとう直入さんの指摘どおりワンなのですから、まったくのムダ使いです。

## 来春のいせい 渡辺さんから坂口さんへ 交替



坂口 多美子  
せがみちみこ  
1975年12月生  
(38才)

てきた和歌山生協病院は、いのちの平等をわがけ地域の人々と共に歩んできた医療機関です。病院にかかりたくてもかかれぬ方が、状態が悪くなつてから運ばれてくるのが度々あり何度も胸が痛む思いをしました。一人一人のいのちが大切にされ、安心して暮らし続けることができる和歌山市をめざしてがんばります。

## 《おれ》渡辺忠広市会議員

このたび坂口多美子さんというステキな候補者にバトンを渡すことになりました。この間のご支援に心からおれを申し上げます。

# こどもたちは 日本共産党です

## 女性差別撤廃条約35年

今年、男女平等の世界のルールを定めた国連女性差別撤廃条約採択35年。来年は、日本がこの条約を批准して30年です。しかし、日本の男女平等

度は136カ国中105位。先進国で最低ランクです。

日本は、パートなど非正規雇用の女性は54.5%と正規より非正規雇用の女性が多い国。正規と非正規の均等待遇が実現していない国です。異常な長時間労働マタニティーハラスメントの横行、保育所に入所できないなどの理由で、妊娠・

出産したら6割が仕事を辞めざるをえない国です。

ヨーロッパなどの国々は同条約に基づいて、男女差別をなくし、男女の賃金格差をなくす取り組みを進めています。日本で改善が進まないのは、条約のルールより大企業を優先する政治を続けているからです。